

平成二十三年度 後期入学式式辞

大気が澄み渡り、日に日に秋を感じる今日の佳き日に、Ⅲ部後期入学式を挙行するにあたり、公私ご多用にも関わりませず、ご臨席を賜りました、ご来賓の方々には心より御礼申し上げます。ありがとうございます。

本日、大阪府立桃谷高等学校多部制単位制Ⅲ部の一員となりました、二十名の皆さん、そして、保護者の皆様方、ご入学おめでとうございます。本校への入学を心より歓迎いたします。

まず、新入生の皆さんが、一人ひとりの個性を尊重し「個性を輝かせる」桃谷高校を選んでくれたこと、そして、皆さんと出会えたことを嬉しく思っています。

本校は、「どの科目を選択するか」、「どのような時間割を作るか」など、学びの自由度の高い学校です。勿論、本校の教職員が皆さん一人ひとりに受講の指導、支援を充分にしていますが、皆さんが最終決定をします。自由度の高い学校だからこそ、皆さんの自主性や自立性、そして自己責任が問われます。

さて、新入生の皆さん、

桃谷高校には、昼間、働き、疲れた体で、目標に向かって勉強している生徒がいます。

桃谷高校には、車椅子を使用しながら、あるいは、様々な障がいがある中で、懸命に勉強をしている生徒がいます。

桃谷高校には、六十歳を超える年齢で、今、苦勞しながら、しかし、目を輝

かせながら勉強している生徒がいます。

この場で、今年の九月に書かれた二人の生徒の感想文を紹介します。

まず、七十歳代前半の一年次生の感想文の一部です。

「私のように字の知らない者が、と心配でしたが、先生達が必至に教えてくださいます。

難しい漢字がたくさんありますが、先生が一生懸命教えてくださいますので、その気持ちに少しでも応えるように、私も頑張る気持でいっぱいです。」

次に七十歳代後半の一年次生の感想文の一部です。

「高校に入学して漢字、ことわざなど、知らないことだらけで恥ずかしいばかりです。一生懸命覚えようと努力するのですが頭に残らないので自分自身はがゆくてたまりません。

特にことわざなど、初めて聞く言葉だらけですが、とても楽しいです。知らないままではいるより、聞いて、少しでも知る方が楽しい。

また、漢字は、一つの字を何通りにも読むことがあり大変難しいですが、ひとつひとつ根気よく学んでいきたいです。少しでも読むことができるのが嬉しい、楽しいんです。

学校に来て本当に良かったと実感しております。」

新入生の皆さん、いかがですか。学び、わかることの喜びが伝わってきませんか。

ところで、先週の金曜日に前期卒業式がありました。十七名の生徒が桃谷高

校を巣立ちました。

続いて、卒業生代表の言葉の一部を紹介します。その生徒は、四年半、桃谷高校で学び、二十歳で卒業した生徒です。

では、紹介します。

「わたしは、小学校四年生の頃から学校に行かなくなりました。中学校に上がってからもあまり学校に行かないまま卒業しました。

少人数の授業だと聞いて二〇〇七年の春、桃谷高校に入学しました。

この学校で一からやり直したいという気持ちだったのに、人と関わらなかった六年間という壁は大きくて、本当にやっていけるのか不安でいっぱいでした。毎日のように辛くて泣いていました。でも、絶対に一人にはならなかったんです。いつもそばに誰かがいてくれたんです。」

ということばで始まりました。

そして、次のことばで結ばれました。

「迷惑をかけてばかりだったお母さん。こんな私も、卒業と同時に二十歳になりました。まだまだ子供だけど、私がお母さんの支えになっていきます。

生まれてきたことを後悔する毎日だったけど、桃谷高校に出会って、この世の中にある楽しさを知ることができて、たくさんの人と出会えて、今は、『生まれてきて良かった』と、心から思います。

『お母さんありがとう。』

私は、桃谷高校に入学して、優しさと強さを学びました。それをこの先に活

かし、自分が辛い時には、周りの人に助けてもらいながらではありますが、しっかり解決できる自信もつきました。

私も誰かを笑顔にできる人間になっていきます。

四年半、本当にありがとうございました。」

新入生の皆さん、このように桃谷高校は、学べる喜び、わかる喜びを大切に
する学校です。

そして、お互いを認め合い、お互いを尊重し合あうことが「素直に」できる
学校、人と繋がることのできる学校、それが桃谷高校です。

新入生の皆さん、桃谷高校を選んで良かったと、すぐに実感してもらえると
確信しています。桃谷高校は、あなた方に寄り添い、温かく支援します。桃谷
高校は、あなた方の安心できる居場所です。

周りの生徒、周りの教職員を遠慮せず頼ってください。

私たち全員が、皆さん一人ひとりを責任もって見守り支えています。

そして、この桃谷高校での学びの中で、あなた自身が誰かを見守り、支える
存在になってください。

自分のことを大切にし、「志」や「夢」にむかって一步一步、着実に歩んで
ください。

桃谷高校は、それができる学校です。

二十名の新入生の皆さん、ようこそ、桃谷高校へ。教職員、在校生をはじめ
関係者全員であなたを歓迎します。

平成二十三年十月三日

大阪府立桃谷高等学校

多部制単位制Ⅲ部 准校長 浅田 建